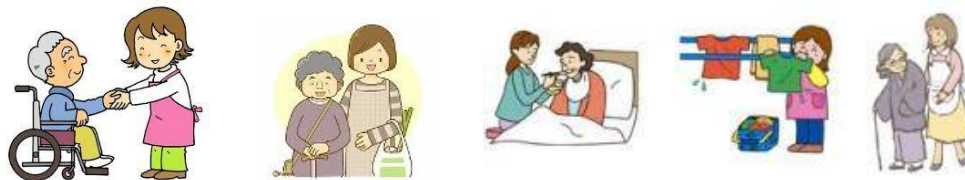


# ささえあいまさご

ささえあいまさご 30年4月の29年度実績報告事項



真砂には一人暮らしの高齢者は1400人いらっしゃいます。80歳90歳の老夫婦で片方が介護状態になり、支援を受けながら生活している老夫婦の方も増えています。一人暮らしでがん治療中の方、一人暮らしで入退院を繰り返しながら、リハビリしながら生活している方もいらっしゃいます。これらの方の生活を支える活動を行っています。利用者は5年で5倍に増加しました。対前年比26年124%、27年37%、28年23%、29年56%と毎年大きく伸びています。団塊の世代が全員75歳になる2025年に向かって医療、介護の需要は増えるのに、一人世帯が増え、家族の支援が難しくなります。その上若い担い手が減少し続ける社会となり、いっそう地域のお互い様のささえあい活動が重要になります。温かい支援と活動へのご理解とご協力をお願いします。誰もがいずれ確実に支え合いの手助けが必要になるのです。

## 1、 ささえあいまさごの活動実績

30年3月末の集計で884件 29年度3月末で、567件で29年度は320件増え、前年対比56%の伸びです。(27年度465件、26年度340件、25年度152件)5年間で5倍に増加しました。

一番多い依頼は部屋トイレ風呂玄関等の掃除で225件 2番目はゴミ出し155件です。3番目は買物で134件、4番目は病院付添102件、5番目が食事手伝い45件、6番目が薬の処方箋をかかり付け医の方に書いて頂き、薬局へ薬を取りに行くのが37件、7番目は金融機関付添28件、8番目が照明交換25件、庭剪定・草取り、庭散水合わせて31件、髪体洗い12件、理容美容付添9件、ボタン付け縫製8件、散歩5件、入院中の洗濯買物手伝

い7件、入退院時の手伝い4件、布団干し・布団取込等が4件、扇風機片付け3件、クリーニング出しが3件、背中の痒み止め塗布2件、タンスの冬夏服交換2件、エアコンフィルター掃除1件等と続きます。

98名の登録協力員に対して依頼希望者118名が登録して活動しています。

## 2、住宅別依頼

マンション住まいの方からは昨年421件から749件と倍近く増えました。それだけ真砂のマンションは急速に一人暮らしの高齢者が増えているのです。賃貸公団等にお住いの方は昨年166件から122件と減少しました。戸建てにお住いの方は昨年21件から47件と倍増しました。このことから、戸建て地区の1人暮らしの高齢者が急速に増加して行くことが予測されます。

### 利用者の声

○近隣の方に一回二回の助けを求めることは可能ですが、継続して助けを求めることは出来なく、地域に支えあいの組織があることは助かります。

○ここ真砂に夫婦で越して来て、知人も親戚もいなく、主人も亡くなり、一人となり、3年間支ええていただき、感謝します。これからもお願いします。

○マンションに住んで来たが、近所や、同じマンションの方に毎週、毎月継続して生活支援は頼めない。高齢となり、家族も近くにいないので、身近に支える、見守る組織があるのは助かります。支えてくれるので、安心します。

## 3、男女別依頼

男性6件、女性875件と女性の依頼が99%と圧倒的に多いです。男性の依頼は食事等買物依頼です。女性の方はご主人が亡くなられた後、一人で暮らす期間が長いので、女性の依頼が多くなると思われます。

○高齢一人暮らしの男性ですが、生活の質を維持する為に、家電製品の使い方のことでも助けに成って欲しい。ビデオ、エアコン、洗濯機等家電製品の使い方が分らなく成る時がある、ピ

デオ機器のつなぎ方が分からなくなることがある。高齢女性の方はエアコンの掃除、浄水器の交換は高所作業で転倒が危険、手の筋力が無くなり、ねじが回せない、製品の説明書の文字が小さく読めない、読んでも理解しにくくなる等で、身近で頼みやすい組織があるので、助かります。

#### 4、 年齢

80歳以上が720件と依頼の81%を占めます。90歳台以上は135件です。高齢者の利用が97%とほとんどです。このことは高齢化がこの5年で急速に進んでいることが読み取れます。

##### 利用者の声

○高齢で一人暮らしになり、兄弟・子供が近くにいないので、身近に頼れる組織があって、助かります。今後益々のご活躍をお願いします。

#### 5、 ささえあい29年度依頼の特徴

手、足、背骨圧迫骨折等で重い物を持ってないので、買物や医者通い、掃除、ゴミ出しが困難になります。そこで骨折者から、ささえあいまさごへの依頼が407件と昨年の百件以内から急激に急増しました。女性は高齢になると急速に骨密度も筋肉も併せて低下しますので、転んで骨を折る方が増え、依頼が増えたものと思います。骨折を繰り返す方もいます。

がん治療中の方も医学が進歩し、治療、経過観察等で自宅から通院する方の依頼が買物、ゴミ出し、通院等で121件と増えて来ました。

難病の方の依頼は112件とゴミ出し、買物等生活支援の依頼があり、実施しました。高齢の一人暮らしで筋肉の難病で歯を磨けず、歯医者さんに定期的に付添、歯科医で磨きと口腔内の診断をする方もいらっしゃいます。

車椅子、歩行器等で生活している方の依頼は88件で、ゴミ出し、買物、美容院・金融機関・病院等の付添等の他、調理手伝い等もあり、その方の生活支援をして来ました。

支える活動は延べで847人でした。時間にして740時間でし

た。

ささえあいまさごの事業は世の為、人の為に尽くす活動で、今後いつそう重要になることを実感します。人類が発展して来た理由は他の生き物と違い人間は他人を思いやる心が育ったからだと言われています。他人へのやさしさです。ささえあいまさごはそれを実践しています。

支えあいまさごへの依頼は要支援、要介護の方の依頼が96%です。それも女性が99%でほとんどです。これは女性の方が長生きであることを現しています。また介護保険で間に合わない急な依頼もあります。以上のことから元気な女性の協力員が、多く必要になっています。是非とも元気な女性のご協力をお願いします。

利用者の声

○難病やリュウマチで冬は寒く、調理が出来にくくなり、ささえあいまさごの手助けで助かっています。骨折で退院したが、階段の上り下りが困難、長い間重い物が持てない、子供にも近所にも頻繁に助けを頼められない、でも身近に一人暮らし高齢者を支える組織があって助かります。

## 6. 利用料

利用者は基本的には高齢の一人暮らしの方で、人の助けがないと日常生活が出来ない方、健康ではない一人暮らしの方で、生活支援がないと日常生活が出来ない方、高齢で夫の介護、妻の介護で疲れ、他人の助けが欲しい方です。ささえあいまさごは便利屋さんではなく、介護予防サービス事業ですので、要支援、要介護方の利用がほぼ9割です。ささえあいまさごは介護保険適用外の作業が多くなります。

○1時間500円（付添の移動手段は福祉タクシーを利用）

土日は原則休みです。9月以後30分500円にさせていただきます。ささえあいまさごの運営を正常に続けていく為にご理解・ご協力をお願いします。事務所の維持管理費、携帯電話等通信費が収入で賄える状況に、出来れば今は無償ボランティアの事務員の経費が支払できるようにして行きたいです。1時間500円の利用料の内100円がささえあいまさごの事務経費

に充当して来ましたが、1時間千円になりますと、400円をささえあいまさごの事務経費に充当します。これでもとても運営経費全額を賄えません。あとは無償ボランティア、寄付、会費、社会福祉協議会真砂地区部会補助金で賄って行きます。

## 7. 広報

- ① ささえあい活動の収入を上げる為に、ささえあいまさごの広報活動を行う。(パンフレット配布、ホームページ掲載、各種広報誌 PR)
- ② ささえあいまさごの維持会員を増やす。(このお互い様の事業を維持継続していく良き理解者からの一口千円/年の提供)  
ささえあいまさごの活動の良き理解者を増やす。(地域のイベント、ホームページ掲載、各種広報等 PR)
- ③ ささえあい活動に対して公的補助金が受けやすい団体(NPO 法人化等)にする準備を進めます。
- ④ ささえあい活動に関心ある真砂にお住いの50歳～70歳の女性の協力員をお願いします。

## 8、事務所

住所美浜区真砂 5-21-29

相談受付 070-5557-8922 (平日午前9時～午後5時)

### 追記 取り組むべき課題

電話で詐欺の被害者が要支援、要介護者に

真砂地区で一人暮らし高齢者を狙った詐欺被害が発生しています。キャッシュカードが不正利用されている。偽造されている。不正に使用されたので指紋認証に変える等と銀行、金融庁、警察を語り、成りすまして騙します。暗証番号を巧みに聞き出し、キャッシュカードを騙して持って行き、銀行で不正に引き出します。判断力の低下した、一人暮らしで騙しの手口の情報が入らないお年寄りに、一見やさしく、身なりの良い人が、親切に接するとお年寄りには騙されてしまいます。そこでお年寄りに詐欺の手口情報を早く知らせ、見守る体制が必要になります。強化して行きます。

お年寄りを騙して、お金を得る犯罪が地域に増えています。これは日本の進む方向でなく、一人暮らし高齢者を支える体制を充実させるのが、日本の進むべき方向であることを訴えて行きましょう。将来を背負う日本の若者がこの犯罪に加わっているのは由々しきことです。